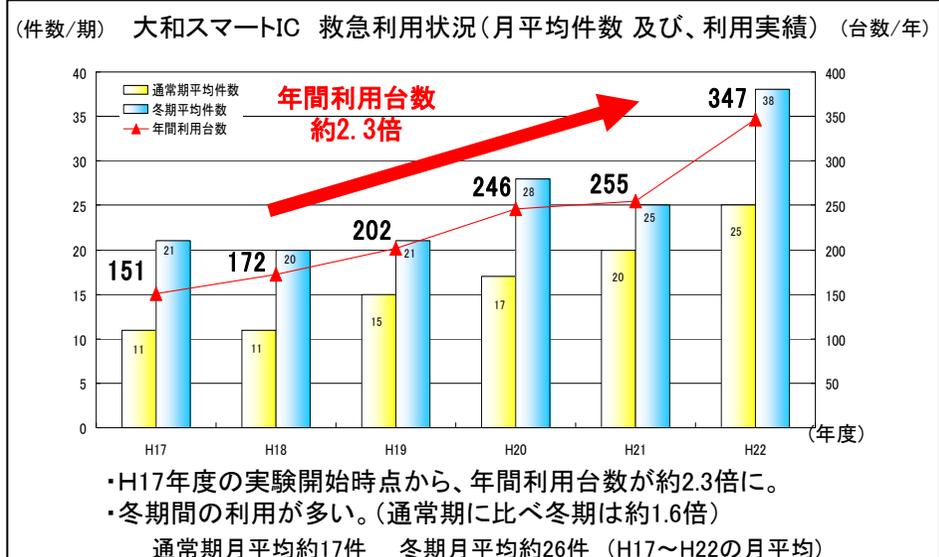


スマートICの開通により救命救急搬送に効果を発揮

- ・大和スマートICの供用が、緊急を要する病人・重傷者の搬送に貢献。
- ・消防署員らも大和PAスマートICの効果を実感。
- ・大和スマートIC周辺で、魚沼基幹病院(仮称)(三次医療施設)が平成27年度に開院が予定されており、今後はさらに地域医療への貢献が期待される。



消防署員の声

魚沼消防署大和分署長

ゆきぐに大和病院から高度な治療が可能な長岡市内の病院に転院搬送することが多いが、IC設置後は時間を短縮できて非常に良かった。また、IC設置により**大和分署の高速道路本線での活動が可能**になり、患者への素早い対応が可能になった。

※大和分署管轄エリア: 南魚沼市大和地区